

祝
開通

ROUTE 373

志戸坂峠道路



事業概要

一般国道373号は、兵庫県赤穂市を起点とし鳥取市を終点とした総延長104.0kmの路線であり、兵庫・岡山・鳥取にまたがる山陰と山陽を結ぶ主要な幹線道路です。

また、当路線は県境を越えて通勤・通学に利用される地域の生活道路であるとともに、鳥取県東部地域の豊富な農林水産資源及び観光資源の輸送道路としての重要な役割を果たしており、中国縦貫自動車道への最短連絡道路でもあります。

しかし、鳥取・岡山県境は道路幅員が狭く、道路構造令に適合しない線形箇所が数多くあり、交通安全施設もほとんど整備されていない状況にあったため、昭和52年度から鳥取・岡山両県より要請を受け、国土交通省が権限を代行して施工することになり、昭和56年12月に志戸坂トンネルを、また平成6年12月には岡山県側の3.2kmを完成させ、平成9年4月に鳥取県側の4.5kmが完成・供用となりました。今回の智頭町尾見・市瀬間の8.3kmが開通することにより、これまで以上に山陰と山陽のアクセスが強化されるのみならず、将来的には中国横断自動車道姫路鳥取線との一体整備により、地域の将来を担う高速道路ネットワークの一翼として期待されています。

■ 事業の経緯

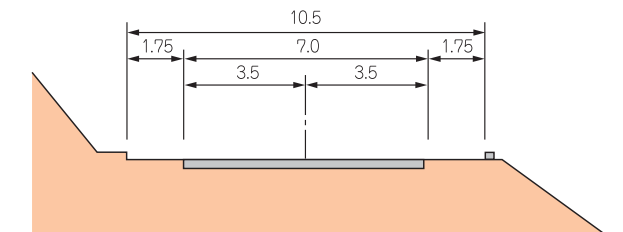
昭和52年度	事業化(1期区間:岡山県英田郡西粟倉村坂根～鳥取県八頭郡智頭町駒帰) L=2.5km
昭和52年度	事業化(1期区間:岡山県英田郡西粟倉村影石～西粟倉村坂根 L=3.2km、鳥取県八頭郡智頭町駒帰～智頭町尾見 L=3.9km)
昭和56年 12月2日	志戸坂トンネル付近(岡山県英田郡西粟倉村坂根～鳥取県八頭郡智頭町駒帰) L=2.5km開通
平成3年度	事業化(2期区間:八頭郡智頭町尾見～智頭町市瀬) L=8.3km)
平成6年 12月19日	1期区間(岡山県英田郡西粟倉村影石～西粟倉村坂根) L=3.2km開通
平成7年度	用地着手(2期区間)
平成9年 4月16日	1期区間(鳥取県八頭郡智頭町駒帰～智頭町尾見) L=3.9km開通
平成9年度	工事着手(2期区間)
平成20年 3月30日	智頭南IC～智頭IC(L=8.3km)開通

■ 計画諸元

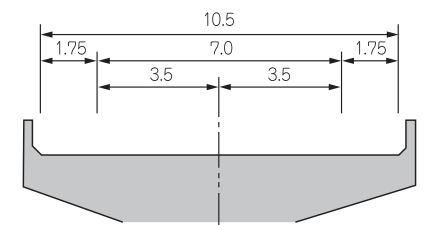
計画区間	起点：岡山県英田郡西粟倉村影石 終点：鳥取県八頭郡智頭町市瀬
計画延長	L=18.5km 1期区間：L=9.6km 2期区間：L=8.3km I.C部：L=0.6km
道路規格	第1種第3級
設計速度	V=80km/h
車線数	暫定2車線にて供用

■ 標準断面図

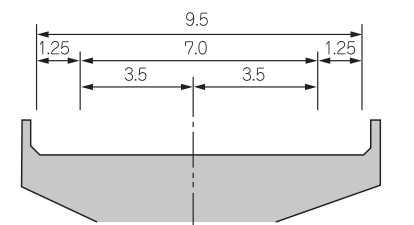
一般部



中小橋部



長大橋部



トンネル部

